

令和元年度 中国ブロック青少年国際交流を考える集い開催要綱

1. 趣旨

内閣府、地方公共団体等が実施した青少年国際交流事業の既参加者、又は関連事業に関心のある青少年等が、事後活動の情報交換を行うとともに、地域、職場等における事後活動の推進、国際交流及び国際親善についての研究協議を行うことにより、青少年の育成、国際交流及び国際親善の促進に寄与することを目的とする。

2. テーマ

「災害復興支援から見えてくるもの」山口県周防大島からの発信
～地域交流を通じた外国人材への働きかけと地域人材の活躍と未来展望～

東日本大震災以降、内外を問わず災害に遭遇している今日、被災地への継続的な復興支援を、各都道府県青年国際交流機構（各県 IYEO）を通じて全国の仲間たちが協力して実施してきている。

山口県で発生した周防大島町での橋梁破損事故は、災害復興支援の在り方を問い直すきっかけとなったと私達は考えている。陸地側と島を繋ぐライフライン（周防大橋）が破損・通行禁止と併せ、敷設の上水道までが影響を受け、物流遮断と断水の困難に見舞われた。その中で、周防大島を活性化しようとして奮闘している方々が一致団結して40日間を戦い抜き、復旧後は、テレビ番組やSNSを通してさらに元気を発信してきている。

本大会の開催地である周防大島町は、ハワイとの姉妹交流を行っている。それは、明治18年から始まった海外移民政策により、多くの周防大島出身者が海を渡ったことを契機として始まり、何世代もが太平洋を越えた家族同士の付き合いが続いている。そのため、ハワイとの交流にちなんだフラダンスなどの地域活性化につながる取組も行われている。また、ヤシの木の街路樹やハワイをイメージした店舗など、島内の随所にハワイを感じられる土地柄である。

本大会では、基調講演に島内で会社を経営する傍ら観光協会副会長として地域で積極的に活動をされている松嶋匡史氏に、災害時における島内の様子及び対応について講演をしていただく。その後、その内容を踏まえて、参加者同士が災害時及びその復興においてどのような支援をすることができるのか話し合う。3つの分科会では、地域の特色に触れながら、今後増加することが想定される外国人材への働きかけや、地域人材の活用の在り方、地方自治体における地域の特色をいかした活性化の例を学ぶとともに、IYEOを含めた地域で草の根で活動する組織がどのように貢献できるかを考える。こうしたプログラムを通して、現代の日本社会の抱える、災害とそれからの復興、外国人材の増加、地域創生などの課題への関心を高め、今後の社会の変化と私たちができることを考えることをねらいとしている。

3. 主催

内閣府 日本青年国際交流機構 （一財）青少年国際交流推進センター
山口県青年国際交流機構

4. 後援

山口県 周防大島町 (公財) 山口県国際交流協会 青年海外協力隊山口県OB会
NGO ネットワーク山口 山口県青年団体連絡協議会 (加盟 11 団体)

5. 主管

令和元年度「中国ブロック青少年国際交流を考える集い」実行委員会

6. 期日

令和元年 10 月 26 日 (土) ~ 27 日 (日)

7. 会場

周防大島温泉 大観荘
〒742-2106 山口県大島郡周防大島町小松 1656-3
電話 (0820) 74-2555(代)

8. 参加対象者

内閣府・各ブロック内の地方公共団体等が実施した青少年国際交流事業の既参加者
国際交流に関心のある青少年等 周防大島町の皆さま

9. 問合せ先

中国ブロック青少年国際交流を考える集い実行委員会
実行委員長 宗廣 宜之 TEL 090-7595-5909
副実行委員長 中野 智昭 TEL 090-3630-4025
事務局 高野 恵美 TEL 050-1431-7566

E-Mail : iyeoyamaguchi@gmail.com

住所 : 〒753-0047 山口県山口市道場門前 2 丁目 3-6 どうもんビル 1 階
山口市市民活動センター『さぼらんて』

10. 参加費・宿泊費

【参加費】

1 日目日帰り (分科会まで)	1,000 円
2 日目のみ	500 円
全日程参加又は日帰りで懇親会まで参加	6,000 円

※参加費の一部は、周防大島災害復興支援への寄附金と致します。

※内閣府青年国際交流事業に参加した方で、IYEO に平成 29 年度、30 年度に入会金 (事後活動研修費) を納めた方、及び令和元年度に事後活動研修費を納めた方は参加費が無料になります。

【宿泊費】大観荘

大人・朝食付き 9,000 円

※ 2 人以上一室での宿泊となります。ご家族は家族部屋をご用意します。

※小学生以下の参加費及び宿泊費については、個別にご相談願います。

11. 参加申込

参加申込書に氏名、住所、性別、懇親会参加の有無、宿泊希望の有無を明記の上、**10月14日(月)**までに、下記申込先へ郵送、FAX、Eメールでお申し込み下さい。
参加者1名(ご家族はまとめて)につき1枚の申込書にご記入ください。
※ 申込をいただいた方には、個別に確認の連絡をさせていただきます。

12. 申込先

郵送 〒747-0812 防府市鑄物師町9-38
防長トラベル防府支店内
「令和元年度 中国ブロック青少年国際交流を考える集い」係
(電話) 0835-22-2777 (FAX) 0835-23-8135
E-mail : ajikareajyoshi@yahoo.co.jp

【参加費の支払いについて】

事前振込は必要ありませんので、当日受付で支払いをお願いします。その場で領収書を発行します。

【キャンセルについて】 10月14日(月・祝)以降はキャンセル料が発生いたします。

13. 日程

1日目 10月26日(土)

11:30~12:30 国際交流事業関係者連絡会議(2階会議室)

12:00~13:00 コレヲキニ!*周防大島 meet up(オプション)

13:00~13:30 受付(2F)

13:30~13:45 開会式

13:50~14:50 基調講演

講師:株式会社瀬戸内ジャムズガーデン 代表取締役
松嶋 匡史 氏(周防大島町観光協会 副会長)

タイトル:『連携と発信で島を元気に〜がんばろう周防大島!!』

15:00~15:50 意見交換

*参加者で災害復興支援の在り方について、意見交換をします。また、IYEOが東北、熊本での被災地復興支援状況の報告をします。

16:00~17:30 分科会

① 地域活性化(ハワイとのつながりを活かした取組)

講師:ハラウ オ カマイレ大島 代表 小林一恵 氏ほか
会場:大観荘(会議室)

※サタフラ体験あり。サタフラとは、ハワイ州カウアイ島と姉妹島である周防大島町を舞台に、夏休み期間の毎週土曜日に開催されるイベントで、地域活性化のための取組です。

② 多文化共生(ハワイ移民についての学びを通して)

講師:日本ハワイ移民資料館 館長 木元真琴 氏
会場:日本ハワイ移民資料館(専用バスで移動)

③ 地域での国際協力(タイ・少数民族への継続的な支援)

講師:特定非営利活動法人シャンティ山口 事務局長 佐伯昭夫 氏

会場：大観荘（会議室）

17：45～18：20 チェックイン

18：30～20：00 交流懇親会

*アトラクション…①『アンサンブル・コントラプント』

②サタフラ（地元フラグループ）ほか

*復興支援袋（周防大島町内産品）のチャリティー販売！

2日目 10月27日（日）

9：00～11：00 活動報告及び帰国報告会

①各県の活動紹介（各県 IYE0）

②内閣府事業参加報告（令和元年度・日韓青年親善交流事業）

③慶南青年カレッジ2019

④島根県片江・国際交流村ゲストハウス

11：00～11：30 閉会式

11：30～14：00 地域理解研修（オプション）※昼食代・参加費は各自実費負担

①日本ハワイ移民資料館 入館料（大人）400円（子供）200円

②ジャムズガーデン 入場料不要

（希望者は実費にてジャムの購入可能）

③宮本常一記念館 入館料（大人）300円（子供）150円

星野哲郎記念館 入館料（大人）520円（子供）300円

14. 実行委員会

実行委員長	宗廣 宜之	第12回日中青年親善交流事業	山口県柳井市
副実行委員長	中野 智昭	第9回日韓青年親善交流事業	山口県山口市
事務局長	高野 恵美	第14回世界青年の船事業	山口県岩国市
実行委員	山田 耕慈	第19回世界青年の船事業	山口県下関市
	岩本 一郎	第15回青年の船事業	山口県岩国市
	河村 律子	第15回世界青年の船事業	山口県山口市
	高橋 優子	第24回日韓青年親善交流事業	山口県岩国市
	中村 恵	第19回東南アジア青年の船事業	山口県岩国市
	本山 恭子	第31回日韓青年親善交流事業	山口県山口市
	村岡 由佳子	2017年度世界青年の船事業	山口県岩国市
	益本 則子	第26回東南アジア青年の船事業	山口県岩国市
	山本 一夫	第15回青年の船事業	山口県柳井市
	和田 太	第8回青年の船事業	山口県岩国市
	西本 正幸	第22回日韓青年親善交流事業	山口県下関市
	寺澤 朗	グローバルユースリーダー育成	山口県宇部市
	三原 善伸	第9回青年の船事業	山口県岩国市
	鈴川 幸	第12回青年の船事業	山口県岩国市
	松本 喜一	山陽山陰訪中青年の船	山口県柳井市